

ピラミッド/Book

今月のテーマ: 数える

ぞう組
分ける・数える

きりん組
ぼくわたしの
誕生日!

らいおん組
数えるって
楽しい!

今月のテーマ: 数える

ぞう組: 分けて数えてみよう!

きりん組: ぼくとわたしの誕生日

らいおん組: 数えるって楽しい!

年間テーマ活動

	テーマ	発達領域
4, 5月	受け入れ 春	個人の発達 時間の理解
6月	大きさ	考えることの発達
7月	色と形	考える事の発達
8月	水	知覚の発達
9, 10月	からだ	空間の理解
11月	衣服	言葉の発達
12月	交通	言葉の発達
1月	数える	考える事の発達
2,3月	期待	時間の理解

プロジェクト活動の「数」は単なる
1・2・3・・・と数えることができるようになる事を目的にするのではありません。
「数」とは、足すこと、引くこと、比較すること、分けること、また大・小の固まりなど様々な現象があります。それは、まさしく私たちの生活に密接した事柄です。「数」のテーマは子どもたちが生活の中で体験し、感じ、考え、理解し「数の概念」を獲得して欲しいと思っています。それぞれの年齢に適したプロジェクト活動を展開しています。

ぞう組

【テーマ 数える】

なんだろう？
(方向づけ)

1月の活動のテーマは【数える】です！
「かず？」「かぞえる？」ってなんだろう？
サークルタイムの中でみんなで話をしました！
「1, 2, 3ってするやつ！」「おともだちがなんにんきてるかみてみる！」「かずのえほん、このまえよんだ！」
子どもたちが、気づいて、知っている事を沢山教えてくれました！
登園しているお友だちの数や、ぞう組の先生の数、部屋の玩具の数など、子どもたちの身近にあるモノの数を数えて楽しみました！



みかんは何個ある？



指は、1, 2, 3, 4, 5...

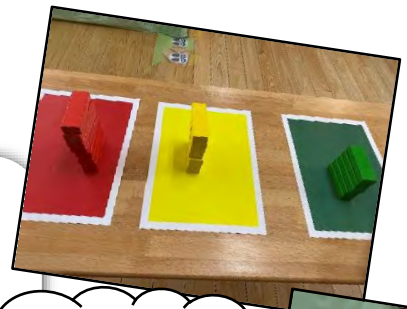


クラスの4つの色のグループ。自分のグループはどこだったかな？とみんなでやりました！



みてみよう
(見本を見せる)

ぞう組では、【分ける→数える】をテーマにして、色や形に仲間分けするところから始めてみました。部屋の中にある色や形に分けてみると自然と
「こっちが多いね！」「こっちはちょっとしかない」
「数えてみよ！1, 2…」と数える姿が増えてきました。
遊びの中で、【分けて・数える】を楽しみました！



1番多いのは赤色だったねー！



以前使っていた、食べ物や生き物カードも改めて出してみると、色ごとの分けて楽しむ姿も見られました。



発見コーナーで色分けを楽しみました！



どうしてそうなるの？
(理解を広げる)

園庭や公園で遊ぶ中では、氷おにごっこなどで、鬼の数、逃げる友だちの数なども自然と数えるようになりました。数をかぞえてみて「おにめっちゃおおいな！がんばってにげないと！」と、「〇〇にんタッチしたよ！」今までも楽しんでいた遊びも、テーマ活動を通してより遊びが広がり、楽しむ姿が見られるようになりました！

鬼になる
お友だちは何人
かなー？



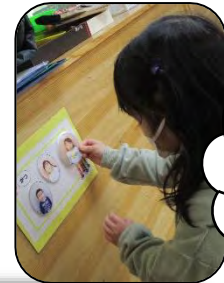
発見コーナーでは、数字カードを楽しみました！数字を見てたり、数えたりして「これは2やで！」「さくらんぼが2個！」絵合わせカードのようにルールを作って楽しむ姿も見られましたよ！



もっと知りたい
(理解を深める)

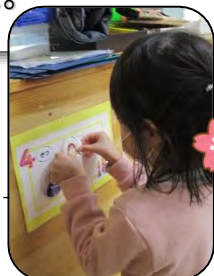


わたしの
たんじょうびは
12がつ！



4がつのおたんじょうびのおともたちは3にん。

1月が誕生日のお友だちが、お誕生日を迎えた時、「1月は〇〇ちゃんだけだね！」と子どもたちと話をすると「ひとりしかいない！」と気づいてくれた子がいました。そこから、みんなの誕生月を分けてみると、1人しかいない月、5人もいる月と様々でした。自分の誕生日表に貼っていくと「〇〇くんといっしょや！」「12がつは5にんもいるで！」「3がつは3にんやな」と見ていました。誕生日表が完成すると、みんなとても嬉しそうに眺めていました。普段の保育園での生活、遊びの中から沢山の数える、分けるを見つけて楽しみました。



8がつはたんじょうびのおともたちがだれもいない！0にんや！



きりん組

テーマ ～数える～

①なんだろう (方向づけ)

今月のプロジェクトは「数える」です。子どもたちの身近にある数。今月は、たくさん触れていきました。まずは、今日の人数を数えあったり、数字の絵本を見たりと楽しみました。今日は「〇〇にんやな。」「〇〇はなんこあるな!」と子どもたち同士楽しみましたよ。



なにいろが
さくのかな!!



11人やで!!



春に向けて、チューリップの球根を植えました。土に穴を掘り球根を優しく入れて土をかぶせました。素敵なチューリップが咲きますように!!



1・2・3
数えてい
くよ!

②みてみよう (見本を見せる)



もうじゅうがり楽しいな♪



いすは3こ!!
誰がすわれるか



2週目は、ゲームを通して数に触れあいました!!
椅子取りゲームは、人の人数と椅子の人数を数えたり椅子が多い?少ない?なども遊びながら出てきましたよ。
猛獣狩りでは、言われた動物の文字の数分人集めをするゲームです。「うさぎやから3にんやで」「とらやから2やな」とお話ししながら、大盛り



獅子舞さんにたべられたー!



みて!みて!すごいでしょ!!



羽子板にチャレンジ!!



**③ どうしてそうなの？
(理解を広げる)**

ぼうしくん、ひかりちゃん、ポッキーちゃんで



ぞう組のころから一緒にいるぬいぐるみのお友だちのお誕生日会をしようということになり、準備に大忙しの子どもたち！！
「ケーキつくりたい」「プレゼントつくらなー」「ピザもつころー」とアイデアがたくさんでできましたよ！！
製作している時も、「イチゴは3つのせる」や「3人やからプレゼントは3つやなー」など日々の生活の中で数にたくさん触れることができました。

おいしそうなピザつころー！！



**④ もっとしりたい
(理解を深める)**



おてがみ
どうぞ！



おめでとう！

お誕生日会あと何日なのか毎日数え心待ちにしていた子どもたち！お誕生日会当日は、「見つからないように早く準備しよう！」「よろこんでくれるかな」とわくわくしながら準備しました！
お皿に、「ケーキは1こずつやね」「ピザも1こ！」「クッキーは2こか3こかな？」とお話ししながら楽しみました。最後にはお誕生日って何だろうの話になり考える子どもたち。お祝いする日や生まれた日やん！など声上がり、お誕生日って大切な日やねんねと話し素敵なパーティーになりました！！





テーマ 「教える」

①なんでだろう (方向づけ)

1 週目は、1 年間のカレンダーを準備をして誕生日を書き込んでいきました。「何月何日」という数字に注目をしました。また、12 ヶ月で1 年だといったことや1 ヶ月は29 日～31 日で成り立っていることにも気が付いた子もいました。
誕生日を尋ねた時は言えなかったり、誕生月しか判らなかった子も今ではきちんと理解して伝える事ができるようになりました。

制作コーナーでは、数字の色塗りやを数字の隣にある点を順番に線で結び絵を書き出ししてしていました。
色塗りは1 枚を友だちと協力をしながら塗っているグループもあったり、「ここにも、2 があるよ!!」等と教えあったりしながら完成したりしてしていましたよ。
1～10 の概念は殆どの子が理解していました。



発見コーナーでは、棒を出して同じ数の数字を出してみるといった一人で遊んだり二人だとお互いに問題を出し合ったりしながら遊んでいました。
また、そろばんのような珠の玩具も平行して棒の代わりに使ったりして遊んでいましたよ。



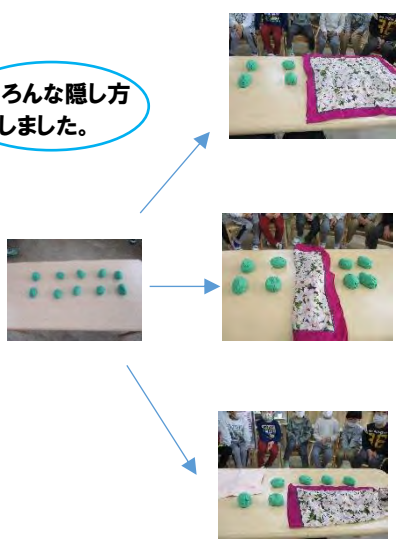
2 週目は、お手玉を使ってゲームをしました。
机の上に10 個のお手玉を並べ、子ども達には目を瞑ってもらいました。その間にいくつかのお手玉をハンカチで隠しました。目を開けてもらい「ハンカチの中のお手玉はいくつあるかなあ?」と問いかけました。
すると、出ているお手玉を順番に数え、そのあとを指を折りながら10 までを数え折れている指の数を数え、答えを出していました。中には「??…」と最初はなっていた子も何度も繰り返す事で理解をしてきたようで、「わかるかなあ?」と問うと手を挙げたり、声を出すようになりました。
また、朝のサークルタイムでもお手玉を使い人数の21 個をし用意して一人1 個ずつ持って残りを数えて休んでいる友だちの数を目に見えるようにしました。「これ、わかりやすいわ!」という声も上がっていました。

みてみよう (見本をみせる)



みつけた～

いろんな隠し方をしました。



ゲームコーナーでは、すごろく遊びが盛り上がっています。また、トランプでは「神経衰弱」「ババ抜き」「スピード」といろいろ数字に触れています。また同じ数、大きい・小さい順番に並べたりとゲームを通して自然と覚えていっていますよ。
保育者も子どもに誘われ真剣に場所を頑張っているのですが、「神経衰弱」はやはり子ども達の方が覚えが良いですね。また「スピード」も「誰が早いかなあ」と言いながら交代で対戦をしていましたよ。



どこかなあ



同じ数字、出してや!

③ どうしてそうなるの (理解を広げる)



3週目は、数の「多い」「少ない」に気づけるような遊びをしました。
お手玉をミカンに見立てて、2つのグループに分けました。「どっちのミカンを食べたい？」と尋ねると「そんなん、決まってるやん!!」「こっちの多い方や!」と指をさしました。そこで口を開けた顔の絵を出して多い方を食べるように真ん中に置きました。
次は、左右の口の開いた絵を出し「どちらの、ミカンを食べたいか?」を問題を出す人と答える人と順番にしました。数も10個以上になってもきちんと数えて記号(>・<)を置いていました。また、同じになった時は「あれ??」「どうすんの?」となったので(=)を出してくると「あっ見たことある!」「1+1とかの時に書いてある!」と気が付いた子もいましたよ。



子ども達の発案で、先に記号を置いてその記号にあったミカン(お手玉)を置いたゲームをしたいと声があったので実際に行ってみました。>・<・=と解って楽しんでいました。終わったあとのゲームコーナーでも「先生、貸して～」と言って遊んでいましたよ。



1~6の数字を書いた空き缶を使って順番に積み上げるゲームもしましたよ。「下から大きい順」や逆もしました。またバラバラした数字を見て同じように積み上げたりしました。発見コーナーでも引き続き遊ぶ姿もありました。



絶対、ピンクが多いわ!!



4週目は量にも目を向けてみました。
○の形のパズルがそれぞれ、2・3・4・6・8・9等分になっています。
2等分、9等分になっているパーツをそれぞれの山にして「どちらが多いかな?」と尋ねてみました。すると、見た目が多いと感じたようで殆どの子が9等分の山を指さしました。「本当に、こっちかなあ…」とパズルの型に入れ戻すと「うん…??」「あれ…??」「あっ!!一緒や!」「なんで?」といろんな声が飛び交いました。
次は、6等分と8等分などいろいろ何度かする最初は視覚的な事に左右されていましたが、だんだん「これは一緒やと思う!」と言う声もでてきました。
最後にはすべての大きさを混ぜてもしてみました。2等分は4等分の2つ分であったりすることにも少し触れました。また、数は増えても大きさは小さくなっていくことにも気が付いた子がいましたよ。

④ もっとしりたい (理解を深める)



うん…

あれ…



今回、使った玩具を発見コーナー出すと早速そこに座りいろいろと試している姿がありました。「あっきれいに○になった!」「あれ??これだどここが少し空いてしまうわ…」「こっちにしたらどうかなあ」などと友だち同士で触れて感じた事を話していましたよ。話合っていましたよ。

